



JA長野厚生連安曇総合病院

きずな

第 297 号

発行所：〒399-8695
北安曇郡池田町池田 3207-1
TEL(0261)62-3166 (代)
JA長野厚生連安曇総合病院
発行責任者：院長 中川 真一
編集：きずな編集委員会
<http://www.azumi-ghp.jp/>
印刷：PO 印刷(株)

病院祭・農業祭開催

先月の10月16日に病院祭・農業祭を開催いたしました。

今年の病院祭は、一昨年と同様にJA大北池田地区・会染地区が行なう農業祭と共催となりました。

また、いやしの広場では、日本対がん協会 会長・元国立がんセンター総長 垣添忠生先生に「一人が生き、死ぬこと」というテーマで、ご講演いただきました。200人をこえる地域の方々におこしいただきました。

15日の土曜日は天候が安定せず、準備に若干の苦労がありました。当日は幸い天候にも恵まれ、病院祭・農業祭に大勢の方にご参加いただき心より感謝申し上げます。

健康チェックコーナー

矢野口 寛子

健康チェックコーナーでは、身長・体重・体脂肪率・血圧・動脈血酸素飽和度・血糖値測定・体成分分析・血管年齢・骨密度・脳年齢の検査と医師の健康相談を行いました。

毎年このコーナーで検査を受けるのを楽しみにしている人が多く、開始前より大勢の方がお越しになり、人気の高さを感じました。

このコーナーは34人の職員が交代で担当し、185人の来場者がありました。

一人一人とお話をしながら検査を進めることによって、地域の方々より一層コミュニケーションを深めることができました。

健康チェックは生活チェックです。日頃の忙しさから、つい自分の体を酷使してしま

「いやしの広場を担当して」

若林 昭一

いがちですが、一度きりの人生を楽しむために、このような機会を利用して、自分の体と向き合い、健康管理に役立ててもらえると嬉しいのです。

外来棟ホールから中病棟ベランダを経由してリハビリ棟に向かう1本のケール。病院祭いやしの広場ではリハビリ室にサブ会場を設け、今回のメイン講演である日本対がん協会会長・元国立がんセンター総長、垣添忠生先生のビデオ上映を行うことになりました。今回はサブ会場一杯となることはありませんでしたが、会場係を中心とした初めての試みはうまくいったのではと思いました。

プログラムの最後は、高瀬中学校の吹奏楽部のオープニング演奏から始まり、院長と語る会、安曇総合病院音楽部による歌と演奏、ザ・イブニングスターによる演奏。昼休みを挟んで垣添忠生先生の講演後には58名の児童が参加してくれたキッズダン

ス、当院樋端医師による被災地支援での報告講演会が行われました。終了時間が予定より30分程延びてしまいましたが盛りだくさんの内容で開催することができました。各係の皆さん、ご協力ありがとうございました。

「あずみの市場」を終えて

藤川 智江

我が組合女性部は、毎年行っている「あずみの市場」準備のため前日からの準備に余念がありませんでした。当日もかよい女手で、重い鉄板やガスコンロ等を準備しました。この頃から汗をかいてしまうほどの暑さ。今年の異常気象は秋になつてからでさえ、そのような暑さを運んで来ました。

今年のメニューは去年と同じです。おにぎり、豚汁のセット200円、フランクフルト150円、綿あめ・無料の3種類です。

栄養科の皆さんが作ってくれた「おいしい豚汁」が届き、フランクフルトがこんがり焼けたところで販売開始です。「フランクフルト150円、豚汁150円」

色々ハブニングもあつたかと思ひますが、今年の病院祭も無事終了です。なぜかこの時期に汗をだくどと

汗をだくどと、ご尽力いただいた皆様お疲れ様でした。



10月1日から歯科口腔外科で働いている大久保雅基です。出身は新潟県十日町市になります。大学を卒業してから長野県各地を転々としてきました。長野日赤に3年、信州大学に1年、小諸厚生病院に2年半、飯田市立病院に2年という具合に。安曇総合病院はアルプスの山々が綺麗に見えて今までお世話になった病院の中で一番、風光明媚なところではないかと思っています。休日には連続テレビ小説の影響か、観光客も多く、活気のある地域だなあと感じております。この病院に来たら髪の毛を伸ばそうかなと考えていましたが、最初に見学に来たときに今の坊主頭が周りに好意的に受け取られたようで（と自分では思っていますが。）しばらくこの頭のままいようと思います。よろしくお願い致します。



歯科口腔外科
大久保 雅基

新任医師紹介



皮膚科
中村 謙太

11月から安曇総合病院で皮膚科として働かせていただく、中村謙太と申します。山々が美しく、先生方も温かい病院で働けることを楽しみにしています。簡単ではございますが、自己紹介をさせてもらえればと思います。出身は、長野県上伊那郡辰野町です。毎年6月には、ホタル祭りがおこなわれる、天竜川と山に囲まれた町です。大学は福井で学び、見て判断する皮膚科の診察に興味を持ち、皮膚科を目指しました。初期研修を信州大学と松代総合病院で行い、今年4月から皮膚科に入局しました。10月まで大学病院で皮膚科の基礎から重症例まで学び、これからも日々経験を積んでいきたいと考えています。好きなことは、温泉巡り、ビール、走ることです。まだまだ、皆様方にはご迷惑をおかけすることがあると思いますが、精一杯頑張っていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い致します。

病院祭写真集



公開講座通信

地域住民のための健康公開講座が10月16日に行われました。この講座は地域住民の皆さんに疾病についての正しい知識を提供し、また当院がどんな領域に力を入れて診療にあたっているかを知っていただくため、毎月1回開かれていくものです。

15回目となる今回は、病院祭の中で、「人が生き、死ぬこと」と題しまして、日本対がん協会会長・元国立がんセンター総長 垣添忠生先生からお話をいただきました。約200名の参加がありました。



…次回予定…

第16回地域住民のための健康公開講座

日 時	11月24日(木) 18時から 外来棟1F ホール
テーマ	「知って防ごう！ 新しい(新興)呼吸器感染症と ぶり返す(再興)呼吸器感染症」
講 師	信州大学副学長・内科学第一講座教授 久保 恵嗣 先生

休診日のお知らせ

で囲ってある日にちが
全科休診日です

11月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			
30	31					

12月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

病院からのお知らせ

●第2回「看護師再就職プログラム」を実施します

再就職復帰支援プログラム担当
市川 貴代

近年、医療への期待は益々高まるばかりですが、どの医療機関でも看護師不足の状況はなかなか解消されないのが実情です。

看護師免許を持ちながらも結婚や育児・介護などで一旦看護職を離れている方に、最新の医療情勢や新しい医療機器の使用方法などをお伝えし、復帰への第一歩を踏み出すきっかけになればと「再就職支援研修」が多くの医療機関で行われるようになりました。

当院でも昨年11月に再就職支援研修を実施し、それがきっかけで4名の方が現場復帰されました。せっかく取得した資格免許を、再び輝かせるチャンスとなっています。

今年度は6月に第1回目の講習会を開催し、4名の参加がありました。第2回目は次の日程としましたので、ぜひご参加ください。

■第2回目の日程は平成23年11月17・18日、24・25日の4日間。
■時間は13時から16時です。
■託児もいたします(無料)
(事前予約が必要)

●インフルエンザワクチン予防接種の予約開始についてお知らせします。

トピックス・アズミ

▼11月23日 休日緊急当番医となっておりま。

▼11月24日 地域住民のための公開講座が行なわれる予定です。

編集後記

普段のあいさつをしつかりやっていますか？

あいさつは、おはよう、ありがとう、様々です。

内容や言葉づかいは違っても大切なのは心を込めて先手で行うことです。

どんなにいそがしくてもあいさつは数秒、それだけにその時その場、心の込め方で対人関係の幅を広げる力ぎとなるものです。

何となく見えていても、いつも笑顔でいる人は周囲に安心感を与えます。

真心を込めた本物のあいさつをしましょう。(H・K)

安曇総合病院理念

および基本方針

〈理念〉

私たちは、地域の皆さまの健康を守るため、親切で安全な医療活動につとめ、ホスピタリティあふれる病院づくりをめざします。

〈基本方針〉

① 医の倫理を守り全ての患者さんの権利を尊重し、平等で安全な医療・福祉サービスを提供します

② 地域のニーズに応じた緊急医療体制の充実を図ります

③ 地域医療機関と連携し、在宅医療を支援します

④ J・A厚生事業を推進し、保健予防活動を通じて皆さまの健康増進に貢献します

⑤ 臨床研修に取り組み、信頼される医療人の教育育成につとめます

⑥ 文化・研究活動を積極的に展開し豊かな地域づくりに貢献します

当院は2004年に厚生労働省から臨床研修指定病院の指定を受けています

安曇総合病院臨床研修理念

1、医師としての基本的診療能力(態度・技能・知識)を身につけ、広い視野で医療ができることを目標とする。

2、患者に対し誠意を持ち心の通った診療ができる医師を育成し、医学の進歩と地域医療の発展に貢献する。

担 当 医 表

平成 23 年 11 月

		月	火	水	木	金	土
内 科	内 科（一 般） 初 診	岡田光代 芹澤由樹子	東方壮男 鈴木彩子	川上裕隆 林田研介	岡田光代（第1のみ） 平野 桂（第2・4のみ） 川上裕隆（第3・5のみ） 芹澤由樹子	早野敏英 鈴木彩子	（輪 番）
	内 科（一 般） 再 診 （予約制）	川上裕隆 東方壮男 林田研介	川上裕隆 岡田光代 林田研介 小林信光（信大）	早野敏英 東方壮男	早野敏英	中川真一（予約） （9時30分～11時） 川上裕隆 林田研介	早野敏英 岡田光代
	循 環 器 内 科	東方壮男	池田宇一（信大）	東方壮男	阿部直之（信大）	東方壮男	
	呼 吸 器 内 科	岡田光代	小林信光（信大）			花岡正幸（信大） （第1・3・5のみ）	藤本圭作（信大） （第1のみ）
	神 経 内 科	中川真一 （9時30分～10時30分） （受付10時まで）	鈴木彩子	中川真一 （9時30分～10時30分） （受付10時まで）	林田研介 （10時から診療）	鈴木彩子	林田研介
	腎 臓 内 科	芹澤由樹子	芹澤由樹子（予約） （午後から診療）		芹澤由樹子 上條祐司（信大）		
	血 液		川上裕隆	川上裕隆			
	消 化 器		新井 薫（予約） （午後から診療）				
	肝 臓				城下 智（信大）		
	リウマチ・膠原病 在宅支援			薛孝太郎			信 大
精 神 科 ・ 心 療 内 科	精 神 科 心 療 内 科 （ 予 約 制 ）	村田志保 中村伸治 古田 康 樋端佑樹 中村敏範 古屋昌宏 鬼頭 恒（信大）	中村伸治 古田 康（第2・4・5のみ） 樋端佑樹（第2・4のみ） 古屋昌宏（第1・3・5のみ）	村田志保 中村伸治 古田 康 樋端佑樹 中村敏範 衛藤高明（第1・3・4・5のみ）	中村伸治（第1・3のみ） 長村哲周 樋端佑樹 中村敏範（第2・4・5のみ） 古屋昌宏	村田志保 中村伸治 古田 康 中村敏範 古屋昌宏	中村伸治 古田 康 樋端佑樹
	認 知 症 診 療		薛孝太郎		交代制		
小 児 科	午 前	信 大 原 敏博	保刈 健 （原 敏博）	原 敏博 （保刈 健）	保刈 健 （原 敏博）	原敏博 又は 保刈健	信 大 （原敏博 又は 保刈健）
	午 後	特殊診療（予約）	乳児検診（予約）		慢性疾患（予約）	慢性疾患（予約）	
外 科	一 般 外 科	佐藤敏行	佐藤敏行	佐藤敏行	久保直樹	久保直樹	久保直樹
	専 門 診 療			信 大（乳腺） （完全予約制）		信 大（甲状腺）	
呼 吸 器 外 科		花岡孝臣			花岡孝臣		花岡孝臣
形 成 外 科 （受付15時30分まで）					柴 将人（信大） （13時から診療）		
整 形 外 科	新 患 受 付 （受付10時30分まで）	大場悠己 （受付9時30分まで）	二木俊匡	柴田俊一	王子嘉人	（輪 番）	（輪 番）
	予 約	最上祐二 王子嘉人 柴田俊一	谷川浩隆 柴田俊一 大場悠己 高橋 淳（信大）	最上祐二 王子嘉人 二木俊匡	谷川浩隆 二木俊匡 大場悠己	谷川浩隆 最上祐二 畑 幸彦（信大）	
皮 膚 科		河内繁雄 中村謙太	河内繁雄 中村謙太	河内繁雄 中村謙太 こども診療（15時～17時） 初診（当日）受付16:30まで	河内繁雄 中村謙太	河内繁雄 中村謙太	河内繁雄 中村謙太
泌 尿 器 科		平林直樹	平林直樹	平林直樹	平林直樹	平林直樹	平林直樹
産 婦 人 科		信 大（予約）	曾根原衛雄			信 大（予約）	
眼 科		太田いづみ	今井玲子		太田いづみ・今井玲子 （午後コンタクトレンズ 要予約）	太田いづみ （受付10時まで）	今井玲子
耳 鼻 咽 喉 科 （受付16時まで）			信 大 （14時から診療）			信 大 （14時から診療） （第2・4土曜の前日のみ）	信 大
放 射 線 科					信 大		
麻 酔 科 （受付11時まで）		松本正紀	松本正紀	松本正紀	松本正紀	松本正紀	松本正紀
リハビリテーション科		二木俊匡	最上祐二 王子嘉人	谷川浩隆 大場悠己	中川真一	柴田俊一	
歯 科 口 腔 外 科		中嶋 哲 大久保雅基	手 術 日 （急患対応は要相談）	中嶋 哲 大久保雅基	中嶋 哲 大久保雅基	中嶋 哲 大久保雅基	中嶋 哲 大久保雅基